

# 大阪の最新廃棄物管理技術、アジア・アフリカへ

## —JICA 招へいの行政官が日立造船築港工場を視察—

経済発展とともに、都市人口が急速に増加しているアジア・アフリカ諸国では、家庭ごみの処理が大きな問題になっています。自治体のごみ収集サービスや最終処分能力が、出されるごみの量に追いつかず、適切に処理されないごみが衛生環境を悪化させ、住民の健康にまで脅威を与えています。

国際協力機構関西国際センター（JICA 関西）は、このような問題に悩む 6 か国（ボツワナ、リベリア、ミャンマー、南スーダン、東ティモール、ジンバブエ）6 名のごみ処理担当行政官を、公益財団法人地球環境センター（GEC）の協力のもと、2018 年 5 月 15 日～7 月 11 日まで研修員として日本に招き、大阪、東京、福岡などを訪問する研修コース「廃棄物管理技術（基本、技術編）A」を実施しています。

このたび本コースは、生ごみ等の有機系廃棄物をエネルギーに変える「バイオガス再生利用」を学ぶため、国内でも最先端技術を有する日立造船株式会社を訪問します。研修員が新たな技術への学びを深める様子について、ぜひ取材をご検討ください。



- 日時：2018 年 7 月 5 日（木）  
10：30～12：00 有機系廃棄物のメタン発酵処理技術紹介（座学、撮影可）  
13：00～15：00 バイオガス実証プラント見学（関係者取材のみ可、撮影不可）
- 場所：日立造船株式会社 築港工場  
大阪市大正区船町 2 丁目 2 番 11 号 Tel：06-6551-9101（代表）
- お申込み：準備の都合上、取材申込みは前日 17：00 までに下記にご連絡下さい。

### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務第一課 後藤田 蒔子

TEL 078-261-0383 e-mail : Gotouda.Fukiko.2@jica.go.jp

**PRESS RELEASE**



独立行政法人国際協力機構  
関西国際センター  
2018年6月27日

---